



桐生倶楽部会報

〒376-0035 桐生市仲町2丁目9番36号 一般社団法人 桐生倶楽部
TEL0277-45-2755 FAX0277-45-2980 E-mail jimu@kiryuclub.jp

3 月月次会 桐生天満宮見学

この度国重要文化財(国宝)に指定された桐生天満宮の見学会を企画しました見学会は27名の参加を頂きおだやかな日より中夕刻に行かない当社員でもある前原宮司様より卓話を頂き桐生天満宮のいにしへの歴史を厳かな社殿でお聞き致しました改めて天満宮の素晴らしさと桐生市の歴史を再認識し感動をしました参加者の皆様も同様であったのではないのでしょうか

桐生天満宮の詳細な歴史は頂いてきたリーフレットを添付致しますのでお読み下さい。
(堀明 記)



4 月月次会 「有形文化財とは、何か」

令和6年4月月次会は「有形文化財とは何か」と題して、桐生伝健修習の会、代表の加藤浩一氏に講演をいただきまし

た。桐生市は、全国的にも有名な、近代化遺産をはじめとする歴史的建造物や古民家などの地域文化財を多く抱える地域です。



とはいえ、なかなか桐生市の近代化遺産の価値について理解している市民がそれほど多くないのが実情とのことです。加藤代表も、別の機会にお話した際、参加者から「桐生市に伝健なんてあるの?」と聞かれて、大変驚き、もっと文化財について、一般の方々と意見交換や、講演の機会を増やす必要があると痛切に感じたそうです。

自分から見たら価値があるように見えない古い建物が、どうして価値があるのか、それをどのように維持保存することが重要なのか。文化財行政の視点、そして文化財修復のための基礎訓練を受けたヘリテージマネージャーとしての視点から、文化財修復と、古民家リノベーションの違いについてお話をいただきました。古い建物の歴史的・文化的背景を理解した状態で取り組まないと、せっかくの地域文化財の価値を失うこととなります。桐生倶楽部を価値ある建物だと認識されている皆さんにとっても、その価値付けはなかなか難しい事かと思います。

今後は、機会をみては桐生市内の有形